G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会 協議の結果概要

令和4年11月

茨 城 県 議 会

目 次

 G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 ・・・・・ 1 <関連資料> 県営業戦略部及び水戸市作成資料 ・・・・・・ 1 <会議写真> 	1	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
4 活動経過 5 「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合の開催に向けた取組」に関する提言・・ <参考資料> ・ 外務省・財務省への要望活動の結果及び要望書 ・ 国家公安委員会への要請活動の結果及び要請書 ・ 1 ・ G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 ・ 1 <関連資料> ・ 県営業戦略部及び水戸市作成資料 ・ 1	2	G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
5 「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合の開催に向けた取組」に関する提言・・ < 参考資料> ・ 外務省・財務省への要望活動の結果及び要望書 ・ ・ 国家公安委員会への要請活動の結果及び要請書 ・ ・ 1 ・ G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 ・ ・ 1 < 関連資料> ・ 県営業戦略部及び水戸市作成資料 ・ ・ 1	3	委員名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
〈参考資料〉 ・ 外務省・財務省への要望活動の結果及び要望書 ・ 国家公安委員会への要請活動の結果及び要請書 ・ 1 ・ G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 ・ 見選業戦略部及び水戸市作成資料 ・ 見営業戦略部及び水戸市作成資料 ・ 1 <会議写真>	4	活動経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
 外務省・財務省への要望活動の結果及び要望書 国家公安委員会への要請活動の結果及び要請書 G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 (関連資料> 県営業戦略部及び水戸市作成資料 (会議写真> 	5	「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合の開催に向けた取組」に関する提言・・	5
 外務省・財務省への要望活動の結果及び要望書 国家公安委員会への要請活動の結果及び要請書 G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 (関連資料> 県営業戦略部及び水戸市作成資料 (会議写真> 			
 ・ 国家公安委員会への要請活動の結果及び要請書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<参	\$考資料>	
 G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 ・・・・・ 1 <関連資料> ・ 県営業戦略部及び水戸市作成資料 ・・・・・・ 1 <会議写真> 	•	外務省・財務省への要望活動の結果及び要望書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
< 関連資料> ・ 県営業戦略部及び水戸市作成資料 ・・・・・・・・・・ 1 < 会議写真 >	•	国家公安委員会への要請活動の結果及び要請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
・ 県営業戦略部及び水戸市作成資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 4
<会議写真>	< 関	 連資料 >	
	•	県営業戦略部及び水戸市作成資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 5
	< <i>£</i>	☆議写真>	
・ \mathfrak{H} 1 四、 \mathbf{H} 0 四及 0 \mathbf{H} 4 四 \mathbf{H} \mathbf{H} \mathbf{H} \mathbf{H} \mathbf{H} \mathbf{H} \mathbf{H}		第1回、第3回及び第4回協議会の写真 ・・・・・・・・・・・・	2 4

はじめに

令和5年に我が国において主要国首脳会議(G7サミット)が開催されること受け、 首脳会議に伴って開催される関係閣僚会合について、本県では、これまで2016年 G7科学技術大臣会合及び2019年G20貿易・デジタル経済大臣会合を開催した 実績を生かし、水戸市への誘致を進めることとした。

このような中、県議会としては、会合の開催は、県勢の発展並びに我が国の国際社会への貢献と観光立国に向けた取り組みにつながることが期待されると考え、その誘致を強力に後押しするべく、令和4年3月24日に「G7関係閣僚会合誘致推進協議会」を設置したところである。

協議会では、高橋 靖 水戸市長への意見聴取や誘致に係る国への要望書を決定(第 1回。4月13日)後、執行部及び水戸市と連携した国への要望活動(第 2回。4月26日)を行い、日本遺産に認定された日本三名園の一つである偕楽園や弘道館など、歴史と文化が香る自然と調和した都市である水戸市への会合の誘致実現に向けて、活動してきたところである。

これらの活動などの結果、令和4年9月16日に内務・安全担当大臣会合の水戸市開催が政府より発表された。この発表を受け、協議会では、第3回(9月28日)で開催機運の醸成などを趣旨とする執行部への提言書の作成を決定し、第4回(11月1日)で執行部へ提言を行った。このほか、開催の発表後、会合の主管庁である警察庁を訪問し、会合の成功に向けた県との連携強化の要請を行っている。

世界でも日本でも安全・安心が見直される今、国際社会の治安課題をテーマとする「G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合」の開催は大きな意義があり、会合の開催は、茨城・水戸の魅力を内外に発信する絶好の機会である。執行部においては、水戸市と緊密に連携のうえ、会合の成功に向けて官民一体となって取り組むことを切に望むものである。

本書は、本協議会の活動記録をまとめたものであり、「G7茨城水戸内務・安全担当 大臣会合」の開催が本県の観光振興や地域経済の活性化につなげていくための一助と なるよう、祈念するものである。

令和4年11月

G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会 会長 海野 透

G7関係閣僚会合誘致推進協議会の概要

1 位置付け

茨城県議会会議規則第126条に基づく協議又は調整を行うための場

2 目 的

2023年に我が国で開催される予定の主要国首脳会議(G7サミット)について、本県では現在、関係閣僚会合の水戸市での開催誘致を進めているところである。

G7関係閣僚会合は、茨城の魅力を国内外に発信する絶好の機会でもあり、ポストコロナを見据え、観光産業はじめ本県経済の活性化にもつながることが期待されるなど、会合開催は茨城県にとって大きな意義がある。

そこで、本県へのG7関係閣僚会合の誘致を後押しするべく、県議会における 取り組み等について協議・調整等を行うための協議会を設置する。

3 設置日

令和4年3月24日

4 構成員

15名

5 協議会の招集権者

協議会会長

6 協議・調整等のテーマ

- (1) G7関係閣僚会合誘致に関する情報共有
- (2) 関係者からの意見聴取
- (3) 誘致実現に向けた県議会における取り組み
 - ・誘致実現への機運醸成
 - ・国等への要望

など

委員名簿(令和4年3月24日選任)

会 長 海 野 透

副会長 中村 修

委員 白田信夫

委 員 臼 井 平八郎

委 員 小川一成

委員 川津 隆

委員 舘 静馬

委員 星田弘司

委員 金子晃久

委 員 山野井 浩

委員 豊田 茂

委員 村田康成

委員 齋藤英彰

委員 高崎 進

委員 玉造順一

G7関係閣僚会合誘致推進協議会 活動経過

回数開催時期		協議会の内容			
第1回	4月13日(水)	 第1回協議会 ○ G7関係閣僚会合誘致に関する情報共有 ○ 関係者からの意見聴取 ・高橋 靖 水戸市長 ○ 誘致実現に向けた県議会における取組 ・誘致実現への機運醸成 ・国等への要望案の協議、決定 			
第2回	4月26日(火)	第2回協議会 ○ 外務省・財務省への要望			
第3回	9月28日(水)	第3回協議会○ 協議会における誘致活動の報告○ 2023 年G 7 関係閣僚会合の誘致結果の報告			
_	11月1日 (火)	○ 谷 公一 国家公安委員会委員長に対する県との 連携強化の要請			
第4回	11月11日(金)	第4回協議会○ 国家公安委員会への要請結果○ 今後の取組○ 提言案の説明・審議・決定			

委員 高崎

委員

進

玉 造 順 一

営業戦略部長 高 崎 武 夫 殿

G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会 会 長 诱 海野 修 副会長 中村 委員 白 田 信 夫 委員 臼 井 平八郎 委員 小 川 一 成 委員 川津 隆 委員 舘 静馬 委 員 星 田 弘 司 委 員 金子晃 久 委 員 浩 山野井 委員 豊 茂 \mathbf{H} 委員 村 田 康 成 委員 齋 藤 英 彰

「Gフ茨城水戸内務・安全担当大臣会合の開催に向けた取組」に関する提言

世界情勢が不安定化し、世界でも日本でも安全・安心が見直される今、内務・安全担当大臣会合の本県開催は大きな意義がある。

本協議会としては、G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合の成功に向けて、官民一体となって取り組むことを切に望むものである。

ついては、本協議会における有識者からの意見聴取及び執行部による説明聴取の結果等 を踏まえ、執行部におかれては、下記事項に取り組まれるよう提言をする。

記

1 各国要人等への働きかけに関する取組

○ 歴史と文化が香る自然と調和した都市である水戸市の強みを活かした、各国要人 等が参加する体験イベントなどの充実を図るとともに、参加者への情報発信の依頼 等により、会合開催後の観光誘客の増加につなげるよう努めること。

- 各国要人等に対するおもてなしをするにあたり、全国をリードする本県農林水産 業の食材等をレセプションなどで提供するとともに、県産品の販売促進に資するよ う、提供した食材等について、会合開催中はもとより、開催後についてもPR活動 を行うことを検討すること。
- 各国要人を始め、会合に参加する各国の代表団やメディアの方々などの関係者に 県内で宿泊してもらうための効果的な取組を検討すること。

2 広報活動、関連イベントの開催

- 内務・安全担当大臣会合の開催は、茨城・水戸の魅力を国内外へ発信するまたとない好機であることから、テレビ等のマスメディアや、SNS、県公認Vtuberなどのインターネットメディアを効果的に活用した積極的な情報発信を行うこと。
- 小中高生や大学生を含め、県民に国際会議の開催を有意義に感じてもらえるよう、関連イベントの開催については、会合前はもとより、会合後についても検討すること。

3 予算措置、費用対効果等

- 会合の予算については、開催都市である水戸市との負担割合等の協議などの調整 を十分に行い、適正かつ効果的なものとなるよう努めること。
- 本県でこれまでに開催されたG7やG20の関係閣僚会合を上回る経済波及効果 やパブリシティ効果を得ることを念頭において、開催機運の醸成や会議におけるお もてなし、広報活動などを行うこと。また、会合後は費用対効果などの検証を行う こと。
- 会合の所管は警察庁であり、警備などの安全面はより重要となることから、警察 と十分に協議のうえ、開催の支援を行うこと。
- 会合には、海外からも多数の来県者が見込まれることから、新型コロナウイルス の再流行も見据え、国際会議における感染症対策のガイドラインに則り、開催の支 援を行うこと。

< 参 考 資 料 >

外務省・財務省への要望活動の結果について

2023年に我が国で開催される予定の主要国首脳会議(G7サミット)について、本県では、外務大臣及び財務大臣会合の開催を要望したことから、この要望を後押しするため、去る4月26日に、議長、本協議会の会長、副会長及び会派代表により、外務副大臣及び財務大臣政務官に対して本県への誘致を要望してまいりました。

1 外務省への要望

- (1) 日時 令和4年4月26日(火)9時40分から9時55分
- (2)場所 外務省副大臣室
- (3) 要望先 小田原 潔 外務副大臣
- (4) 陪席者 国光あやの 衆議院議員

2 財務省への要望

- (1) 日時 令和4年4月26日 (火) 12時25分から12時40分
- (2)場所 財務省政務官室

茨城県議会議長

- (3) 要望先 藤原 崇 財務大臣政務官
- (4) 陪席者 永岡 桂子 衆議院議員

3 要望者

G7関係閣僚会合誘致推進協議会		
会 長	海野	透
副会長	中村	修
委員(いばらき自民党)	白田	信夫
委員(県民フォーラム)	齋藤	英彰
委員 (公明党)	高崎	進
委員 (立憲いばらき)	玉造	順一

茨城県知事大井川和彦 (財務省のみ)水戸市長高橋 靖 (財務省のみ)

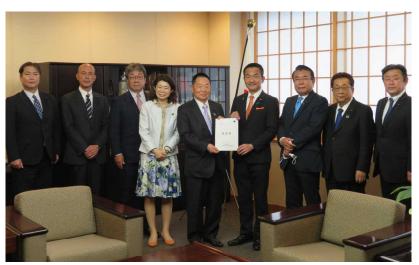
※ 知事と水戸市長は、本年1月に林外務大臣へG7関係閣僚会合の誘致を 要望済のため、4月の要望では外務省には要望せず。

伊沢 勝徳

4 要望書

本協議会の第1回協議会において決定した別添の要望書により、小田原外務副 大臣と藤原財務大臣政務官に対して、G7関係閣僚会合の本県への誘致を要望し ました。

5 要望の様子



小田原 潔 外務副大臣への要望活動



藤原 崇 財務大臣政務官への要望活動

2023年主要国首脳会議(G7サミット) 外務または財務関係閣僚会合の茨城開催について

茨城県政の推進につきましては、日頃から格別のご指導、ご高配を 賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年に、我が国において開催予定の主要国首脳会議(G7サミット)について、茨城県では、県都水戸市における外務または財務関係閣僚会合の誘致を希望しているところであります。

茨城県ではこれまで、2016年G7科学技術大臣会合及び20 19年G20貿易・デジタル経済大臣会合において、円滑で安全な会 議開催を実現してきた実績があり、東京や首都圏空港との近接性と 交通利便性が高い立地であります。

また、全国の農林水産業をリードする本県は、「食材の宝庫」として、最高級のおもてなしを提供することが可能でありますとともに、 開催候補地の水戸市は、日本遺産に認定された日本三名園のひとつ 偕楽園や弘道館など、歴史と文化が香る自然と調和した都市として、 世界の要人をお迎えし、我が国への共感を高めていただける地であると考えます。

私たち茨城県議会においては、茨城・水戸が、G7関係閣僚会合の開催地として、大変適しているとの認識をひとつにしており、会合の開催は県勢の発展並びに我が国の国際社会への貢献と、観光立国に向けた取り組みへの大きな一助になるものと確信しております。その誘致と、開催が実現した際の成功に向けて、官民一体となって取り組みを進めてまいる所存です。

つきましては、2023年G7サミット関係閣僚会合の茨城・水戸 開催について、特段のご配慮をいただきますよう、よろしくお願い申 し上げます。

令和4年4月26日

茨城県議会議長 伊沢 勝徳

G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会会長 海野 透

国家公安委員会委員長への要請活動の結果について

1 面会趣旨

本県では水戸市と連携し、G7内務・安全担当大臣会合の成功に向けて、万全 の体制で準備を進めることとしており、会合の誘致を後押ししてきた本協議会と しても、会合の主管庁である警察庁に対して、会合の成功に向けて連携強化を要 請するため。

2 日時等

- (1)日時 令和4年11月1日(火)11時55分から12時15分まで
- (2) 場 所 警察庁国家公安委員会委員長室(中央合同庁舎第2号館) 東京都千代田区霞が関2丁目1番2号
- 谷 公一 国家公安委員会委員長 (3) 訪問先

3 訪問者

茨城県議会議長	伊沢	勝徳
G7関係閣僚会合誘致推進協議会		
会 長	海野	透
副会長	中村	修
委員 (いばらき自民党)	白田	信夫
委員(県民フォーラム)	齋藤	英彰
委員(公明党)	高崎	進

※ 玉造委員は所用のため欠席。

4 要請書

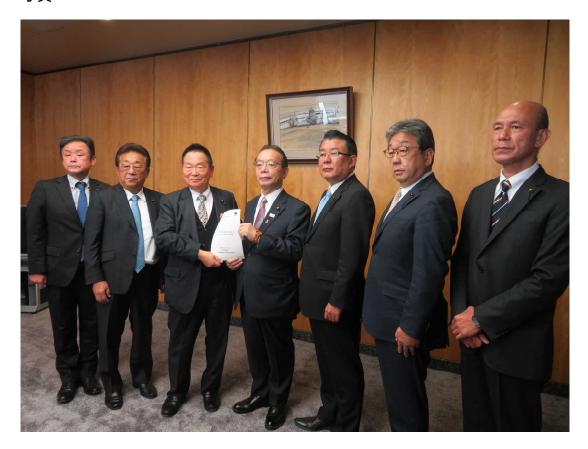
別添のとおり。

5 主な発言要旨

<海野会長>

- ・内務・安全担当大臣会合の茨城県水戸市での開催決定について感謝申し上げる。
- ・本協議会では国への要望など、これまで会合の誘致に向けて活動してきており、 このような、県議会独自に協議会を設置した活動は、誘致を行った他道府県議会 では見られないものと考えている。
- ・世界でも日本でも安全・安心が見直される今、国際社会の治安課題を議論する内 務・安全担当大臣会合の本県開催には、大きな意義があると考えている。
- ・県と水戸市は、各国閣僚等の参加者に対する心のこもったおもてなしの提供や、 茨城・水戸の様々な魅力の世界への発信など、大会の成功に向けて万全の体制で 準備を進めていくので、今後の連携強化をお願いしたい。

6 写真



谷 公一 国家公安委員会委員長への要請活動



国家公安委員会委員長谷 公一 様

G7内務・安全担当大臣会合の 成功に向けた連携強化の要請

令和4年11月1日 茨城県議会 G7関係閣僚会合誘致推進協議会

1 今後の開催に向けての連携強化の要請

【情報発信】

- 各国要人等に、歴史と文化が香る自然と調和した都市である水戸市の強みを活か した体験イベントに参加いただくための側面支援
- 来県した各国要人等に、自国にお戻りになってからなど様々な機会において、茨城・水戸の魅力の情報発信をいただくためのご協力

【各国要人等の県内宿泊】

○ 各国要人を始め、会合参加の各国代表団やメディアの方々などに、茨城県内へ宿 泊いただくための取組などに対するご協力

【警備体制の構築】

○ テロ対策等を所管する内務・安全担当大臣会合の開催を踏まえ、安全面をより重 視した会場の警備体制構築へのご協力

【感染症対策】

○ 新型コロナウイルスの再流行を見据え、感染症対策を踏まえた会場設営等に対す るご協力

2 受入体制の整備

会合の開催支援及びおもてなしを円滑に進めるとともに、国内外への魅力を発信するため、2016 年G7及び 2019 年G20 の際の対応を参考に今後、推進体制を構築する。

<参考>

G20 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合推進協議会

- ・目 的 官民連携による受入体制の確立
- ・構成員 県、県議会、市、市議会、経済界等の関係団体等 29 団体
- ・事業 会合の開催支援、海外要人等へのおもてなし、国内外への魅力発信等

令和4年度11月補正予算案

G 7 内務·安全担当大臣会合準備事業 R4.11 月補正予算額 10 百万円

2023 年G 7 内務・安全担当大臣会合の開催に向け、官民連携による推進協議会を設立し、会合の開催支援を行うとともに、各国閣僚等の参加者へ心のこもったおもてなしの提供や茨城の様々な魅力を世界に発信し、地域の活性化につなげる。

G7関係閣僚会合誘致推進協議会 終了にあたっての会長挨拶

本協議会では、3月24日の設置以来、本県へのG7関係閣僚会合の誘致を後押しするべく、高橋水戸市長の意見聴取や国への要望案の協議などを行いましたほか、執行部と連携して外務省などへの要望活動により、誘致の実現に向けて活動してまいりました。

これらの活動などの甲斐あって、「G 7 茨城水戸内務・安全担当大臣会合」の誘致を実現することができました。これもひとえに、関係各位のご尽力の賜物であると考えております。

世界でも日本でも安全・安心が見直される今、国際社会の治安課題を議論する本会合の本県開催には、大きな意義がございます。

協議会としての活動は本日で終了しますが、会合の開催は、茨城・水戸の魅力を内外に発信するまたとない好機であることから、執行部におかれましては、県民に国際会議の開催を有意義に感じてもらうための開催機運の醸成や、各国閣僚等の参加者に対する心のこもったおもてなしの提供など、会合の成功に向けた本協議会からの提言の趣旨をお汲みいただき、水戸市と連携のうえ、万全の体制で準備を進めていただきたいと思います。

誠にありがとうございました。

令和4年11月11日

G 7 関係閣僚会合誘致推進協議会 会長 海野 透

< 関連資料>

2023年G7関係閣僚会合の誘致について

1 G 7 誘致のメリット

- ・世界的に注目度の高い国際会議であるG7関係閣僚会合を誘致し、本県の一層のグローバル展開及び県内経済の発展を促進
- ・国際的に重要な枠組への貢献による本県の国際的評価の向上
- ・G7を通じた茨城県及び開催都市等のアピール

|2 茨城・水戸における開催意義

- ・明治維新における思想的原動力となった県都水戸の歴史的役割
- ・G7関係閣僚会合の開催に必要となる施設が市街地にコンパクトに集積
- ・日本三名園の偕楽園、水戸東武館の武道をはじめ、世界に誇れる歴史や文化が豊富
- ・東京や首都圏空港(成田・羽田)との近接性及び交通利便性
- ・県内における国際会議等の開催実績を活かし、円滑な会議運営が可能 2016年/G7(科学技術) 2019年/G20(貿易・デジタル経済)

3 誘致計画

- (1) 誘致会合 外務または財務大臣会合
- (2) 開催地 水戸市
- (3) 開催時期 2023年(令和5年)6月以降(予定)
- (4) 利用施設
 - ·会 議 場:新水戸市民会館
 - ・国際メディアセンター:アダストリアみとアリーナ
 - ・宿 舎:水戸プラザホテル、水戸京成ホテル、ホテルクリスタルパレス等
 - 社 交 行 事 等: 偕楽園、水戸芸術館等

|4 誘致活動の状況|

(1) 外務大臣への要望活動

2022年(令和4年) 1月13日 知事、水戸市長が林外務大臣へ要望 (本県選出国会議員7名が同行)

(2) 外務省への働きかけ

2021年(令和3年)12月20日 外務省へ誘致計画案の説明

2022年(令和4年) 1月14日 外務省とG7誘致に向けた意見交換

ッ 3月11日 外務省による現地調査

(3) 関係者等への協力依頼

2021年(令和3年)12月~ 本県選出国会議員、県議会及び市議会議員へ協力依頼

水戸市内ホテル及び経済団体等訪問

2022年(令和4年) 3月3日 ドイツ駐日大使への働きかけ

5 今後のスケジュール

2022年(令和4年) 6月 ドイツG7サミット開催(6/26~28)ま

でに、日本G7サミット開催地が決定。

関係閣僚会合の決定はそれ以降の見込み。

2023年(令和5年) 6月以降 G7サミット・関係閣僚会合の開催

6 今後の主な取り組み

誘致決定後には、行政、議会、産業、観光等関係団体で推進組織を設置予定

【参考】G20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合推進協議会

目 的:官民一体となった受入体制整備

構成員:県、県議会、市、市議会、関係団体等29団体

事業:大臣会合の開催支援、海外要人等へのおもてなし、海外に向けた魅力発信等

【参考】他都市の立候補状況 (報道情報)

(首脳) 3カ所(愛知県・名古屋市、広島県・広島市、福岡県・福岡市)

(大臣) 本県を含む24カ所

· 外務:栃木県·日光市、兵庫県·姫路市、宮崎県·宮崎市、広島県·広島市

· 財務:大阪府·堺市

G7関係閣僚会合の開催計画(案)

各国要人の移動に伴う時間や効率性を最大限考慮し、コンパクトなエリアの中で会場や国際メディアセンター、宿舎を配置し、円滑な会議運営を目指す。

会議場

新·水戸市民会館

※2023年7月オープン プレ利用により、 会議日程に柔軟に対応



国際メディアセンター

アダストリア みとアリーナ



宿舎

- ・水戸プラザホテル
- ・水戸京成ホテル等







社交行事 茨城らしいおもてなしと水戸の「道」を感じ、日本文化を体感できる場を提供

<晩餐会・歓迎レセプション会場>



水戸プラザホテル

<エクスカーション>



偕楽園「好文亭」での茶会



「道」を照らす「水府提灯」

日本一の花火師「野村花火」



<茨城らしいおもてなし>

常陸牛や地酒等の茨城の誇る食や 守り続けてきた伝統・文化でのおもてなし







水戸芸術館・水戸室内管弦楽団コンサート

大洗 「神磯の鳥居」

Gフサミット(主要国会議)について

1 G7サミット(主要国会議)概要

・仏、米、英、独、日、伊、加(議長国順)の7か国及び欧州連合(EU)の首脳が参 加して毎年開催される国際会議。

冷戦終結後、ロシアも加わったG8サミットが開催されてきたが、ウクライナ情勢 を受けたG8への参加停止により、2014年以降は露を除く7か国及びEUの首 脳によるG7サミットとなっている。

- ・主要国会議の前後に、外相会合他関係閣僚会合が開催される。
- ・2022年G7ドイツサミットが6/26~28にバイエルン州エルマウ城で開催
- ・日本は2023年のサミット議長国

2 近年のG7関係閣僚会議の開催状況

		2000	2008	2016	2017	2018	2019	2020	2021
首脳会議開催地(国) 開催年		沖縄	洞爺湖	伊勢志 摩	イタリア	カナダ	フランス	米国	英国
	外務	宮崎	京都	広島	0	0	0	リモート	0*
	財務	福岡	大阪	仙台	0	0	0	リモート	0
	科学技術		沖縄	つくば	0			リモート	リモート
	エネルギー		青森	北九州	0	0			
	環境	大津	神戸	富山	0		0		リモート
	開発		東京			0	0		0*
	農業			新潟	0				
	厚生/保健			神戸	0		0		リモート
	交通			軽井沢	0				リモート
関係	情報通信			高松	0				
関係閣僚会議	教育			倉敷			0		
会議	文化				0				
	デジタル技術						0		リモート
	男女共同参画				0	0	0		
	内務(安全)		東京		0	0	0		リモート
	貿易								リモート
	イノベーショ ン					0			
	労働/雇用		新潟		0	0	0		
	開催会合数	3	8	10	13	8	10 外務・開発	3	9

第1回協議会資料 (水戸市)

水戸市民会館2023年7月開館予定!

【お問合せ】

水戸市新市民会館整備課 ☎231-7070



会和3年19日租右



施設概要

大ホール (2,000 席)	舞台、客席、ホワイエ、楽屋	・芸術文化の発表、鑑賞機会の提供 (オーケストラ、室内楽・器楽、吹奏楽、合唱、ロック・ポップス、 歌謡曲・演歌、ジャズ、演劇、ミュージカル、ダンス・バレエ、 邦楽、民族舞踊、演芸等) ・講演会、大会、式典等の主たる会場						
中ホール (482 席) 小ホール	舞台、ホワイエ、 楽屋 大練習室	芸術文化の発表(ピアノ発表会、創作活動発表会等)市民主体の芸術文化活動(映画の上映、演劇等)研修会、総会、講座等の主たる会場						
展示室	展示スペース	・芸術文化の発表・美術展示(絵画、彫刻、書道、写真等) ・物産イベント、商談会の会場						
会議室	大会議室、中会議室、 小会議室、特別会議室	・会議室・イベント、大会等の分科会の場						
創造支援	スタジオ(多目的室、 調理室、音楽室、 工作室)、和室	市民主体の芸術文化活動(音楽や演劇等の練習、料理・工作教室、 茶会等)						
交流	やぐら広場、ロビー、 ラウンジギャラリー、 こどもギャラリー	市民が日常的に集える交流拠点情報発信拠点						

水戸芸術館側から見たイメージ

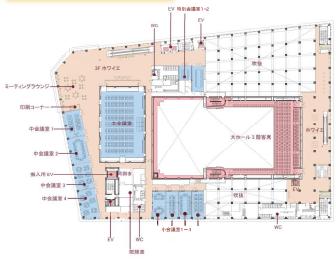


ラウンジギャラリー





南側3階/北側4階





①やぐら広場

- 木製の柱・梁を組み上げてつくられる屋内広場です。
- •1階にあり、水戸芸術館広場と 向かい合う場所に位置してい ます。
- ・販売会や、スポーツ観戦などの パブリックビューイングが 開催できます。



2大ホール

- コンサートや講演会など、さまざまな催しを開催できる 多目的ホールです。
- 2,000 席で、3 層構成の観客席です。人数規模に応じて、 1 階席のみの利用、2 階席までの利用もできます。
- 車椅子席や、お子様連れでも 鑑賞できる親子室を設けます。



3展示室

- 2階にあり、写真や絵画、書道などの展示のほか、イベントの開催、大規模な会議における懇親会など、幅広い用途に対応する場所です。
- 部屋の中を、可動展示パネルで 仕切って使うことができます。



写真: ぎふメディアコスモス

4スタジオ(多目的室、調理室、音楽室、工作室)

- ・市民の芸術文化の学習・交流・ 創造の場として、2階に配置し ます。
- ・部屋ごとに特色があり、工作教室、合唱や演劇の練習、料理教室など、様々な使い方に対応します。 写真:信毎メディアガーデン 工芸の五月 2018

写真:信毎メディアガーデン 工芸の五月 2018 「みずみずしい日常」ワークショップ風景



⑤中ホール

- ・日常的に使いやすい、482 席の 固定席を有する、観客席 1 層の シューボックスタイプ (靴箱 型)のホールです。
- ・コンサートや演劇、講演会、映画 の上映など、さまざまな催し物 が開催できます。



⑥小ホール

- 大ホールの舞台と同じ広さであり、本番前のリハーサルができます。
- 100 人規模のコンサート、演劇、講演会、式典等の催し物が開催できます。
- 4階にあり、芝生広場に面しています。必要に応じてカーテンで遮光できます。



⑦和室・板の間

- ・4階にあり、茶道、華道、日本舞 踊や能の稽古場等の利用を想定 したつくりとします。
- 利用に適した水屋を設けます。

写真: 山梨学院大学国際リベラルアーツ学部棟



2023年G7関係閣僚会合の誘致について

1 G7内務・安全担当大臣会合の水戸市開催について

- (1) 発表日 令和4年9月16日(金)
- (2) 主管庁 警察庁
- (3) 会合の概要
 - ・2017 年(平成 29 年)以降、公共安全を所管するG7各国の閣僚等による「内務・安全担当大臣会合」の形式での開催が慣例化
 - 会合では、国際組織犯罪、国際テロ、サイバーセキュリティ等を議論
 - ・2022 年 (令和4年) は、ドイツで11月16日~18日に開催予定
- (4) 出席閣僚等(過去の例)

【日本】国家公安委員会委員長 【G7各国】公共安全を所管する閣僚等

【欧州連合(EU)】内務担当欧州委員

【国際刑事警察機構 (インターポール)】事務総長

- (5) 日本における開催状況
 - ・2008年洞爺湖サミットにおいて東京都で開催 ※伊勢志摩サミットでの開催なし

2 今後の対応

(1) 開催準備支援

警察庁が関係機関等と調整し、次の事項等を決定するにあたり、地元自治体として支援を行う。

- ○利用施設(想定)
 - •会議場:水戸市民会館
 - ・国際メディアセンター:アダストリアみとアリーナ
 - 宿舎:水戸プラザホテル、水戸京成ホテル等
 - · 社交行事等: 偕楽園 等

(2) 受入体制の整備

会合の開催支援及びおもてなしを円滑に進めるとともに、国内外への魅力を発信するため、2016年G7及び2019年G20の際の対応を参考に今後、推進体制を構築する。

く参考>

G20 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合推進協議会

- ・目 的 官民連携による受入体制の確立
- ・構成員 県、県議会、市、市議会、経済界等の関係団体等 29 団体
- ・事業会合の開催支援、海外要人等へのおもてなし、国内外への魅力発信等

3 開催決定までの経緯

令和3年12月20日 外務省へG7関係閣僚会合誘致計画案を提出

令和4年 1月13日 知事、水戸市長が林外務大臣へ要望

令和4年 4月26日 知事、水戸市長が松野内閣官房長官へ要望

令和4年 4月26日 知事、水戸市長が藤原財務大臣政務官へ要望

※県議会G 7誘致推進協議会との合同要望

令和4年 9月16日 政府からG7内務・安全担当大臣会合の水戸市開催が発表

4 参考

○2023年G7広島サミットについて

・2023年(令和5年)5月19日(金)から21日(日)まで広島市で開催

・サミットと合わせ、14の関係閣僚会合が開催

会合名	開催地	主管省庁	
科学技術大臣会合	仙台市	内閣府	
男女共同参画・女性活躍大臣会合	栃木県日光市	内閣府	
内務 • 安全担当大臣会合	茨城県水戸市	警察庁	
デジタル・技術大臣会合	群馬県	デジタル庁、総務省、経済産業省	
外務大臣会合	長野県軽井沢町	外務省	
貿易大臣会合	大阪府	外務省、経済産業省	
財務大臣・中央銀行総裁会議	新潟県新潟市	財務省	
教育大臣会合	富山県・石川県(共催)	文部科学省	
保健大臣会合	長崎県長崎市	厚生労働省	
労働雇用大臣会合	岡山県倉敷市	厚生労働省	
農業大臣会合	宮崎県宮崎市	農林水産省	
気候・エネルギー・環境大臣会合	札幌市	経済産業省、環境省	
交通大臣会合	三重県志摩市	国土交通省	
都市大臣会合	香川県高松市	国土交通省	

2023 年G7内務・安全担当大臣会合に向けた今後の取組について

1 会合名称・日程の決定

・会 合 名:G7茨城水戸内務・安全担当大臣会合

・開催日程:2023年(令和5年)12月8日(金)~10日(日)

·会 場:水戸市民会館(予定)

2 今後の取組

(1) 補正予算案について

第4回定例会において、準備事業に係る補正予算案を上程

· 県予算額: 10,000 千円

事業内容:県及び水戸市、関連団体等で構成する推進協議会の設立及び運営

機運醸成、魅力発信の実施等

(2) 推進体制の整備

①11/1 付で国際観光課に「G7大臣会合推進室」を設置

②官民連携による推進協議会の設置

·設立時期:令和5年1月(予定)

• 構 成 等: 県、水戸市、県議会、市議会、関係団体等

・事業内容:会合の開催支援、おもてなし、国内外への魅力発信

(3) 準備事業の具体化

- ・会合に合わせて取り組むおもてなしや魅力発信事業の企画、関係者との調整等
- 会合の開催支援に向けた国等との調整等

【参考】G7内務・安全担当大臣会合の概要

1 会合の概要

- ・2017 年(平成 29 年)以降、公共安全を所管するG7各国の閣僚等による「内務・安全担当大臣会合」の形式での開催が慣例化
- ・過去の会合では、国際組織犯罪、国際テロ、サイバーセキュリティ等を議論
- ・2022 年(令和4年)は、ドイツで11月16日~18日に開催予定

2 出席閣僚等(過去の例)

【日本】国家公安委員会委員長 【G7各国】公共安全を所管する閣僚等 【欧州連合(EU)】内務担当欧州委員

【国際刑事警察機構 (インターポール)】事務総長

< 会 議 写 真 >

会議写真



海野会長 協議会開会のあいさつ



中村副会長 あいさつ



高橋水戸市長 関係者意見聴取



審議の様子①

会議写真



審議の様子②



審議の様子③



審議の様子④



海野会長(中央)と 中村副会長(右側)から 執行部へ提言書の手交